

介護保険特別会計

当初予算額は7,712,785千円で、前年度当初予算と比べて115,818千円(対前年度比約1.5%)の減額となりました。

○前年度と比べて減額となった主な理由

第6期介護保険事業計画に基づき介護サービス利用量を見込み、平成27年度介護報酬改定(マイナス2.27%)により費用が減額となったため。

○主な使いみち

・保険給付費……………7,297,117千円

要支援・要介護者が居宅サービスや施設サービスを利用したときにかかる費用のうち、本人が負担する部分(1割または2割)を除いた費用部分(9割または8割)のことで、雲南広域連合が負担する費用です。

・地域支援事業費……………227,570千円

地域支援事業を実施するための費用です。

・総務管理費……………118,428千円

介護システムの維持管理にかかる費用や人件費などの費用です。

・徴収費……………3,668千円

保険料の賦課徴収や滞納処分を行うための費用です。

・介護認定審査会費……………39,121千円

認定調査、主治医意見書作成、認定審査会実施のための費用です。

・趣旨普及費……………2,837千円

介護保険制度の仕組みやサービスの利用促進などを広報等でお知らせするための費用です。

・事業計画審議会……………691千円

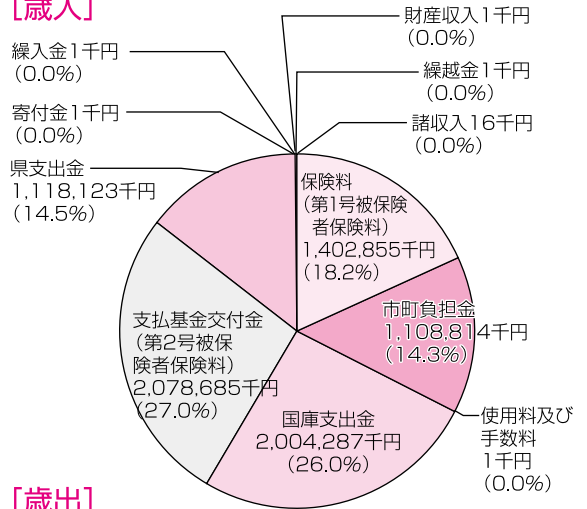
事業計画審議会、運営協議会及び運営委員会実施のための費用です。

※地域支援事業とは

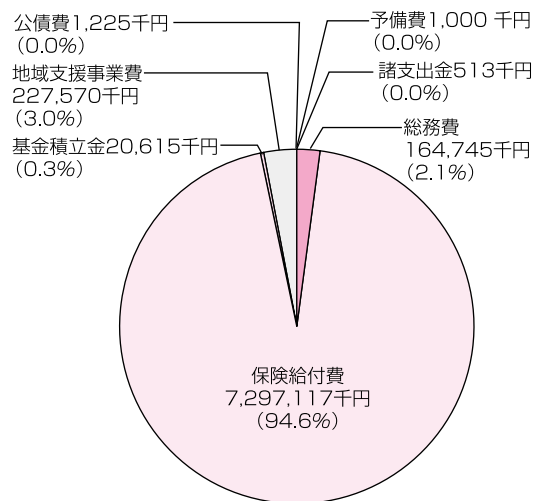
要支援認定や要介護を受けていない、地域の全ての高齢者を対象に、要介護・要支援状態になることを予防したり、要介護・要支援状態になった場合でも、できる限り地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援する事業です。

平成27年度介護保険特別会計予算

【歳入】



【歳出】



【保険給付費の内訳】

